

セルフメディケーション（スイッチOTC医薬品）について

🍯 スイッチOTC医薬品とは？

処方箋がなくても薬局やドラッグストアで購入できる市販薬を「OTC医薬品」といいます。

その中で、医師から処方される医療用医薬品のうち、副作用が少なく安全性の高いものを市販薬（OTC医薬品）に転用したものを「スイッチOTC医薬品」といいます。

医療機関で処方されている薬と同じ有効成分が入っているため、効き目がよく、軽い不調に役立ちます。セルフメディケーションの1つの取り組みとして、国も推進しています。

<対象となる医薬品の例>

- ・ 風邪薬 ・ 胃腸薬 ・ アレルギー症状用の点鼻薬 ・ 皮膚炎用の軟膏
- ・ 肩こりや腰痛などの貼付薬 ・ 水虫、たむし用薬

🍯 OTC医薬品活用で得られるメリット

① 費用負担の軽減	自己負担額の軽減につながる可能性があります。 ※受診状況や回数、薬剤により負担額が異なります。
② 時間の有効活用	病院や薬局での待ち時間を削減できます。
③ 健康意識の向上	主体的な健康維持の習慣が身につき、継続的な医療費の適正化に近づくことが見込まれます。
④ 所得控除の適用	セルフメディケーション税制により、対象となる医薬品の購入費用が一定額を超えた場合、所得控除を受けることができます。 ※適用には条件があります（健康診断の受診など）

🍯 セルフメディケーション税制とは？

健康管理のために一定の医薬品を購入した際、その費用の一部を所得控除できる制度です。対象となる医薬品を年間12,000円以上購入した場合、所得控除を受けることができます。

この制度は、健康診断や予防接種など、健康維持に努めている方が対象です。医療費の負担軽減や、日常的な健康管理の促進を目的としています。

セルフメディケーション

税 控除 対象

対象の医薬品は
このマークが目印です！

制度について詳しくは厚生労働省のWebサイトをご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124853.html>

